英 語	第 2 学年	1 年間の学習内容とねらい

英語の目標

- (1) 学習形態や言語活動を工夫することによって、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や言葉を大切にすることを育てます
- (2) 相手の意向などを、場面や文脈から適切に理解し、必要な表現を使えるように練習をします。この活動の中で対話を続ける方法やお互いの意見を出し合う方法、英語独特の発想や表現を身につけます。
- (3) 英語に対する関心を高め、外国の習慣や外国人の考え方を知り、異文化を理解し、大切にすることを育てます。そして、文化や価値観の多様性に対する柔軟性を養います。

評価の観点・方法

【評価の観点】

英語では、次の4つの観点で学習の評価を

- ① コミュニケーションへの関心・意欲・態度
- ② 外国語表現の能力
- ③ 外国語理解の能力

そのために、学習の目標として

- ☆ 英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけます。
- ☆ 聞くことや話すことなどの実践的コミュニケーション能力の基礎を培います。
- ☆ 世界の様々な文化に興味・関心を持ち、理解を深めます。
- ☆ 語の用法や文の構造の理解を図ります。

【評価の方法】

- ☆ 授業中の活動の評価
- ☆ 定期テスト・小テスト
- ☆ ノート・ワーク・提出物等の点検
- ☆ 自己評価カード

特色ある学習方法

- ① ALT (外国語指導助手) との Team-Teaching (協同授業)
- ② 学習内容により、ペアワーク・グループワーク等の言語活動の工夫
- ③ 一人一人の学習状況に応じた教科指導
- ④ 生徒と教師、生徒同士のあたたかい対話に基づく活動豊富な授業
- ⑤ 4技能 (スピーキング・リスニング・リーディング・ライティング) をバランスよく取り入れた授業

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	4	Classroom English. 辞書を読んでみよう Program 1 Did you Enjoy your vacation? W1 連休の思い出 日記	・ 授業で用いる英語の表現ができる。 ・ 単語の意味や品詞、例文などを調べられる。 ・ 由紀とウッド先生、リサが春休みを理解する。 ・ 不規則動詞や be 動詞過去形、過去進行形の理解 ・ 日記を読んで、筆者の体験を正確に読み取る。
	5	英語のしくみ 1 Program 2 A Trip To Finland. L1 天気予報	・ 過去形や過去進行形の文構造を理解する。 ・ フィンランドに交換留学に行く由紀とマイクとの対話を理解する。 ・ 未来の予定や意志を表す表現を理解し運用する。 ・ 天気など身近な表現を身につけて運用する。 ・ 電話で用いる定型表現を身につけて運用する。
	6	Program 3 What Can We Do for Others? S1 誘う・依頼する・約束する 英語のしくみ 2 MP スキット作りを楽しもう	・ 全世界で実施されている Charity Walk を知る。 ・ 義務や自分の考えを表す表現を理解し、運用する。 ・ 勧誘、依頼、約束の表現を身につけて運用する。 ・ 既習事項を用いて積極的に対話を発展させる。 ・ 未来表現、must、接続詞等の文構造を復習する。
二 学 期	7	Program 4 <i>Eigo Rakugo</i> Program 5 Gulliver's Travels.	・ 英語で落語の楽しさを理解する。 ・ look like, All right, some time later 等を運用する。 ・ 「ガリバー旅行記」の対話文を読んで理解する。 ・ 物の存在を表す表現や接続詞を理解し運用する。
	9	S3 買い物③ Program 6 A Work Experience Program. L2 インタビュー記事を書こう	・ 買い物で用いる定型表現を身につけて運用する。 ・ 登場人物の将来の夢を読み、自分の夢を伝える。 ・ 不定詞の3つの用法を理解し運用する。 ・ 対話の内容から大切な情報を聞き取る。情報をもとに書く。
	10	英語のしくみ 3 Program 7 If You Wish to See a Chance. MP スピーチをしよう こんな人になりたい	・ セヴェン・スズキの活動と信念を読み取る。 ・ 動名詞と第2文型、第4文型を理解し運用する。 ・ 道案内の定型表現を身につけて運用する。 ・ まとまった文章を読解する。 ・ 既習事項を用いて、自分の夢を表現する。
三 学 期	11	Program 8 Friendship across Time and Borders Program 9 A Vided Project	・ イラン・イラク戦争の際の日本とトルコの関係について読んで理解する。 ・ because of~ 等の語を運用する。 ・ 武史の学校での学校紹介ビデオの作成について理解する。 ・ 形容詞の原級、比較級、最上級を理解し運用する。 ・ 比較表現で書かれた数学問題を読み、説明する。 ・ 買い物で用いる定型表現を身につけて運用する。
	12	S5 買い物② (シャツを買う)	・ マイクと桃子の異文化体験の語り合いを読む。 ・ more, most を伴う形容詞と副詞の原級、比較級、最上級を用いた表現を身につけて運用する。 ・ 自分の考えを、まとまりのある英語で表現する。 ・ 白川郷の合掌造りを話題にしたことを読み取る。 ・ 受身の文を正しく身につけて運用する。
三 学 期	1	Program 10 So Many Countries, So many Customs. WS 賛成意見・反対意見を言おう Program 11 Yui-To Share Is To Live.	・ more, most を伴う形容詞と副詞の原級、比較級、最上級を用いた表現を身につけて運用する。 ・ 自分の考えを、まとまりのある英語で表現する。 ・ 白川郷の合掌造りを話題にしたことを読み取る。 ・ 受身の文を正しく身につけて運用する。
	2	L3 観光ガイドの説明を聞き取る 英語のしくみ 5 Program 12 Her Dream Came True.	・ 受身を用いたまとまりのある文章を読解する。 ・ 既習事項を用いて、相手の意見を聞いて、適切に応答したり、自分の意見を言ったりする。 ・ 比較表現や受身の文構造について復習する。 ・ ある女子中学生に託されたクマのぬいぐるみにまつわる物語を読み取る。 ・ 連語や慣用表現を身につけて運用する。
	3	Review Reading Extensive Reading Maria Talks about Her Life.	・ まとまりのある英文を読み、質問に適切に答える。 ・ 語のあらすじを正確に読み取る。 ・ 連語や慣用表現を身につけて運用する。